

報道関係者各位

株式会社バンダイナムコエンターテインメント

ロールプレイングゲーム『テイルズ オブ』シリーズ 全世界累計販売本数 2,000 万本を突破！

～近年は海外販売本数の比率が約 7 割に達する、ワールドワイドで人気のシリーズ～

株式会社バンダイナムコエンターテインメント(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮河恭夫)が展開している家庭用ゲームソフト『テイルズ オブ』シリーズの累計販売本数(※1)が 2,000 万本を突破しました。これに伴い本日 5 月 8 日から、全世界で 2,000 万本突破を記念したダウンロード版の期間限定セールを実施、さらなる拡販を図ります。

■『テイルズ オブ』シリーズの魅力

『テイルズ オブ』シリーズは 1995 年の第 1 作を皮切りに、これまで 100 を超える国や地域で販売をしている日本発のロールプレイングゲームです。タイトルごとに込められた強いメッセージ、感情移入できる魅力的なキャラクター、ロールプレイングゲームでありながらも本格的なアクションバトルが、10 代から 30 代の男女を中心とした幅広い層のお客様に 20 年以上にわたって支持されています。また、家庭用ゲームソフトにとどまらず、スマートフォン向けアプリケーションの配信、舞台やオーケストラの公演、旅行ツアーの実施、グッズ展開など多岐にわたる取り組みを行いファン層を拡大、当社を代表する IP(知的財産)の一つとなっています。



■海外に向けたさまざまな取り組みを行い、ワールドワイドでの盛り上がりを実現

近年では、国内のみならず、海外での販売を大きく伸ばしています。特に 2015 年以降においては海外販売本数の比率は約 7 割へと上昇しています。エリアごとの内訳は、「日本を含むアジア」「北中南米」「欧州・豪州」で、1 対 1 対 1 と、幅広い国や地域のお客様に遊んでいただいています。

これは、2015 年以降に 11 言語(※2)へのローカライズを実施したこと、パッケージ販売やダウンロード販売に加えて PC ゲームプラットフォーム「STEAM(®)」向けにも配信を開始したことで、本シリーズの魅力が国内はもとより海外、特に欧米エリアのお客様に伝わり、ファン層を飛躍的に拡大したことによります。また、2019 年 1 月 11 日に発売したシリーズ最新作「テイルズ オブ ヴェスペリア REMASTER」ではシリーズで初めて全地域同時発売を実現。ワールドワイド全体での盛り上がりがさらに加速し、今回の 2,000 万本突破に至りました。

『テイルズ オブ』シリーズは今後も新作の発表を予定しており、世界市場でのさらなる成長に向けて展開を行っていきます。バンダイナムコエンターテインメントは世界中のお客様が笑顔でいられるような「アソビきれない毎日。」の実現を目指しています。

権利表記:(C)いのまたむつみ (C)藤島康介 (C)BANDAI NAMCO Entertainment Inc.

※1:ダウンロード版および PC ゲームプラットフォーム「STEAM」からのダウンロードを含む

※2:日本語、英語、ブラジル・ポルトガル語、ニュートラル・スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、繁体中文、韓国語

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※STEAM および STEAM ロゴは、米国およびまたはその他の国の Valve Corporation の商標およびまたは登録商標です。

以上